

おしろのとうふうえんものがたり ②

つきうさぎと なかまたち。



さく・くほ"みつひろ

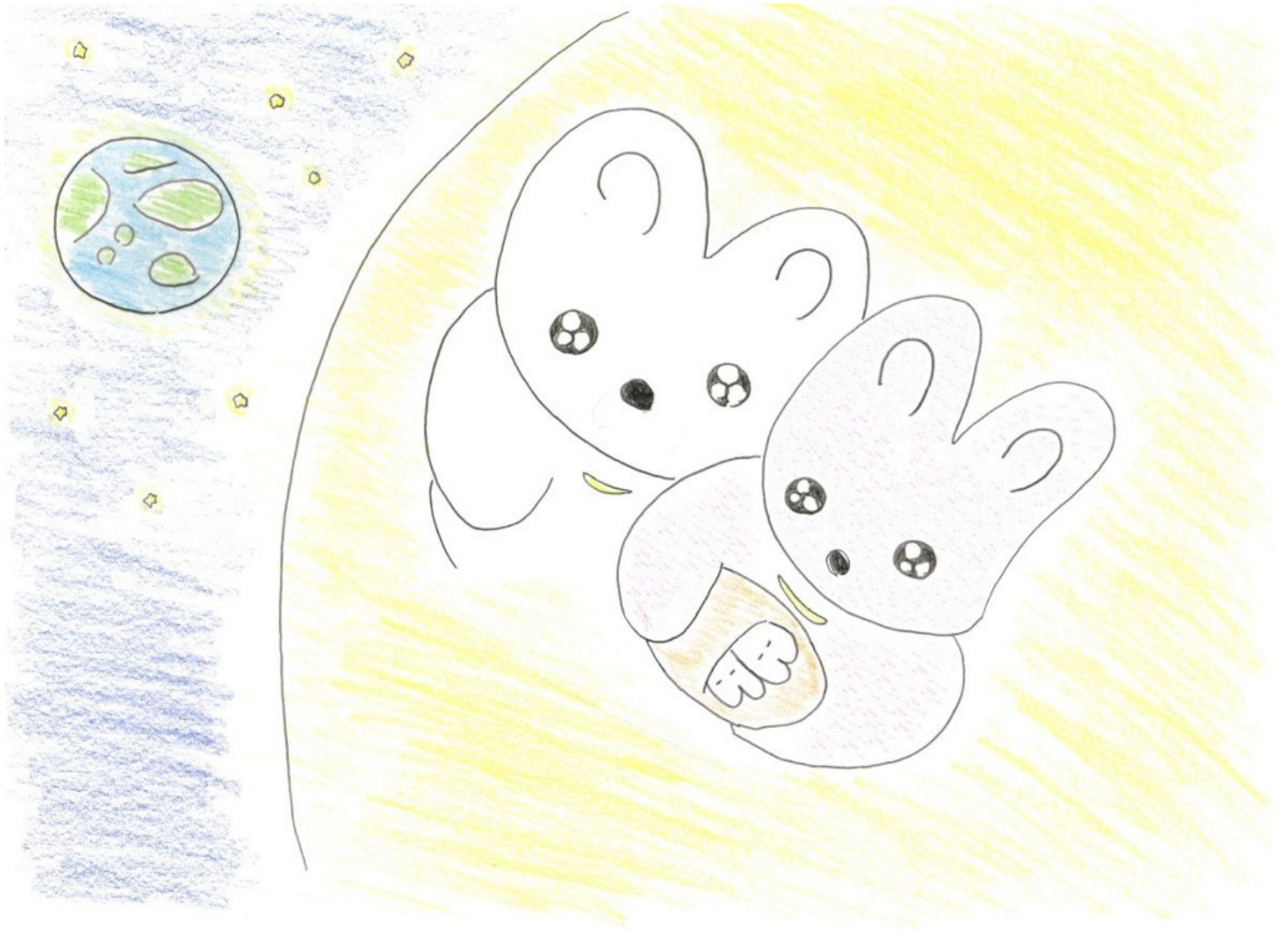
おしろのとうふうえんものがたり ②

つきうさぎと なかまたち。

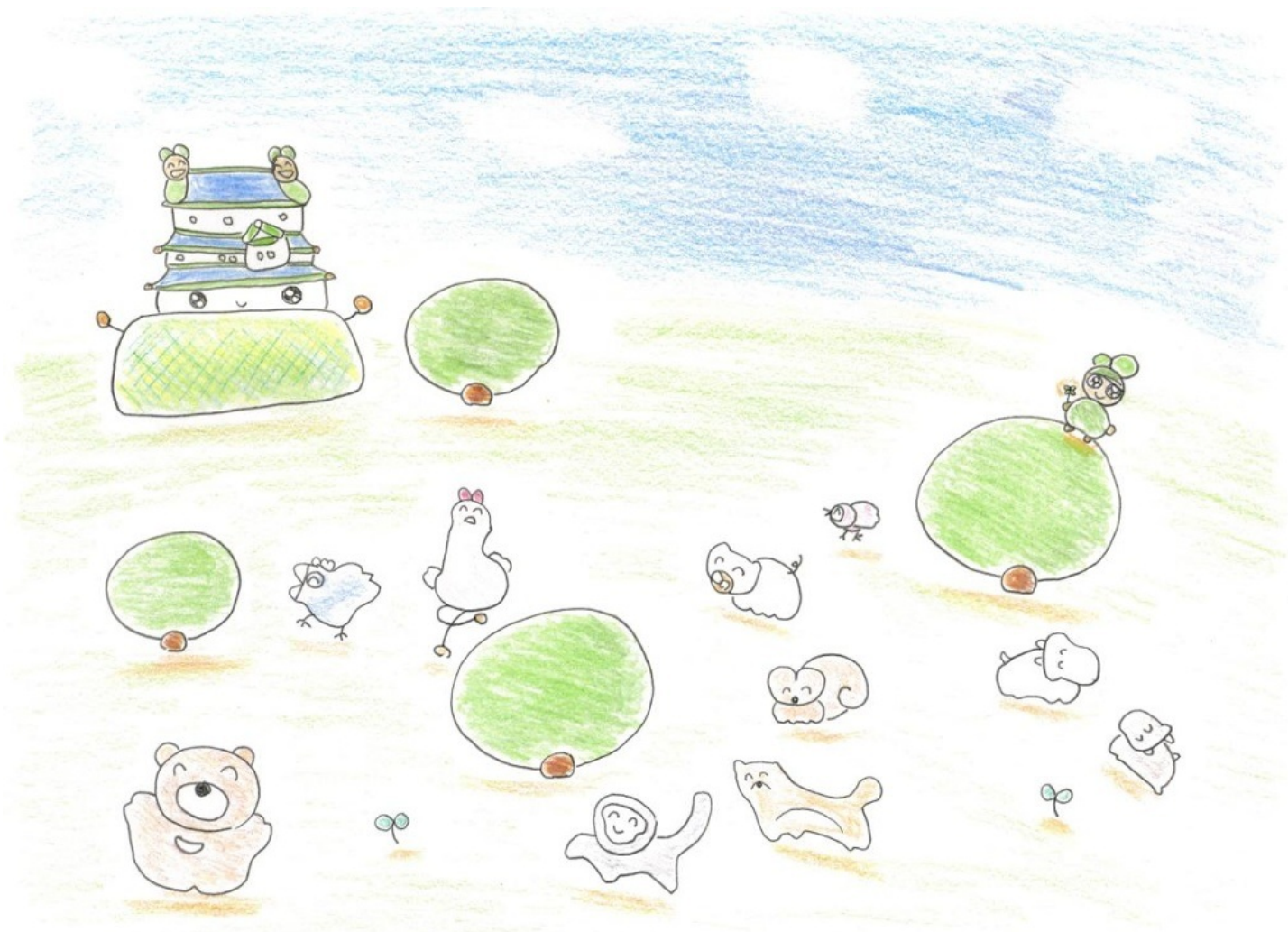


さく・くほ"みつひろ

お城の動物園物語2 (月うさぎと仲間たち)



(い月) 月に生まれた この子たちに出来ることは何だろう
星空を見上げて思ったこと あのきれいな星で
優しさと大切な物を見つけてほしい。



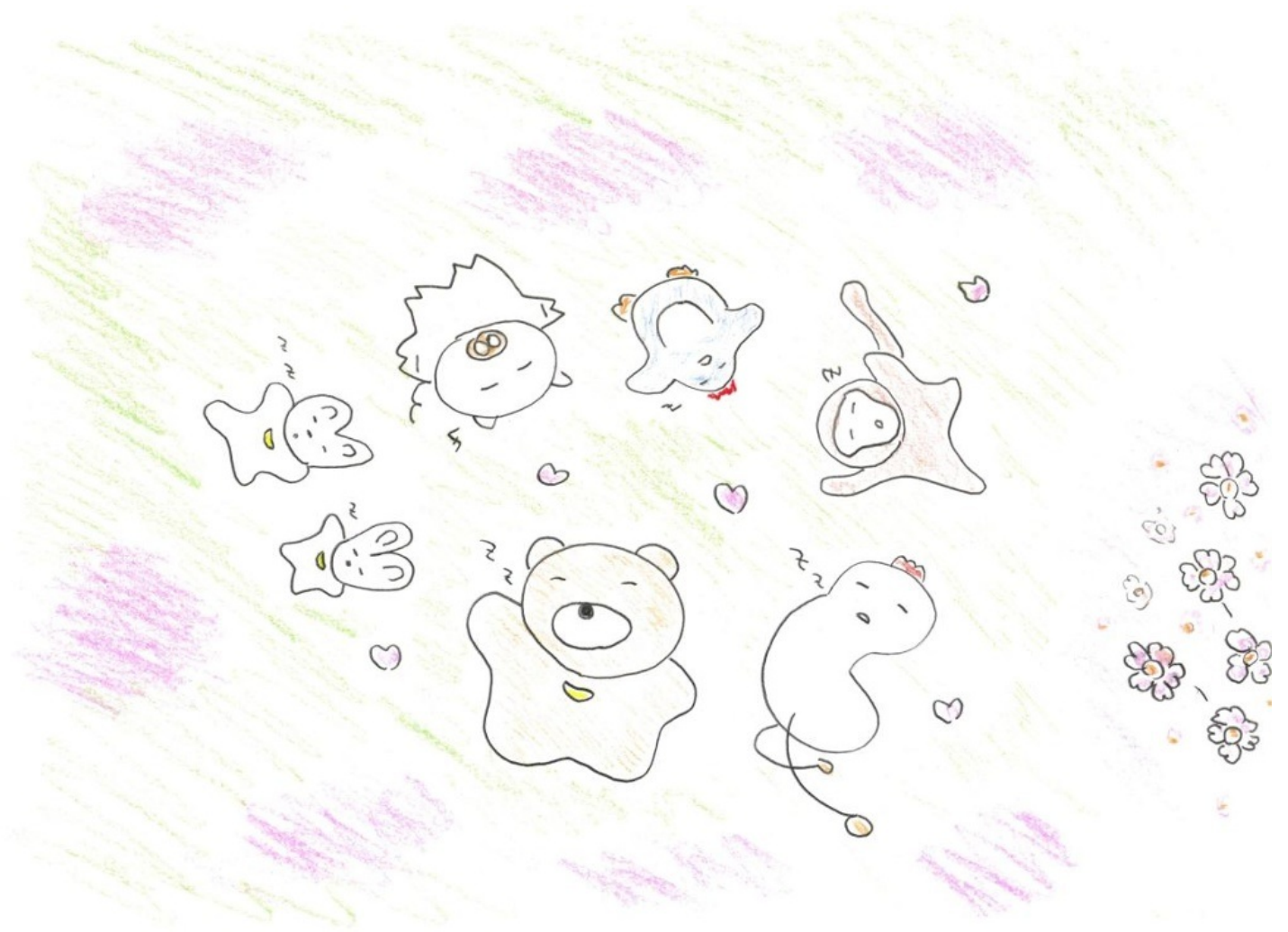
(ナ) ここは和歌山城の中にある小さな動物園。
動物たちは今日も楽しく暮らしています。



(ナ) ある夜のこと 月から1つの光がゆらゆらと動物園に降りて来ました。
月ではパパうさぎとママうさぎが心配しながらその様子を見ています。
まだ、お城も動物たちも みんな夢の中でした。



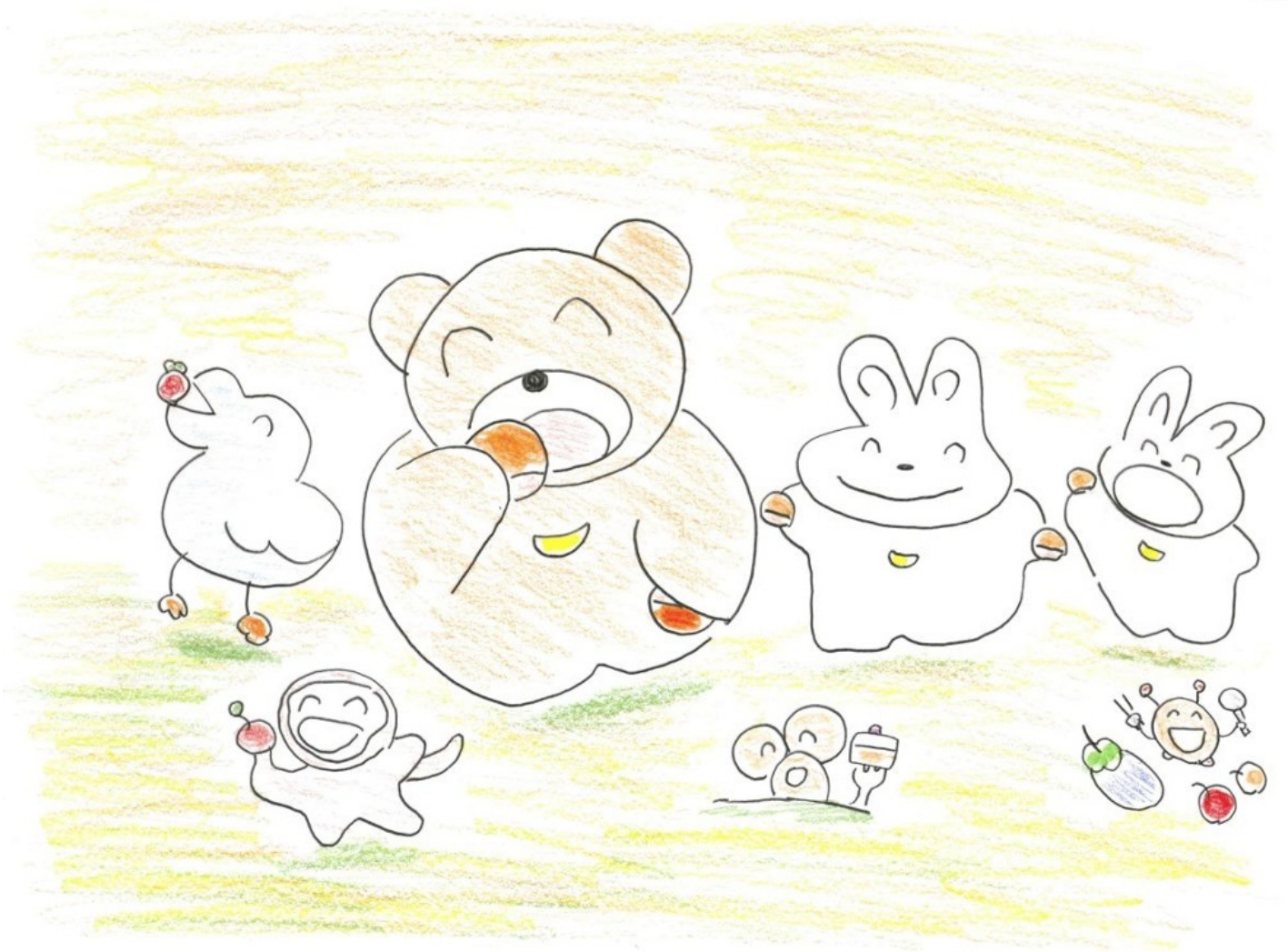
- (ナ) 朝一番に目が覚めたベニーちゃんはうさぎの赤ちゃんを見てびっくり！
- (ベ) えー！うさぎの赤ちゃんがおるやん。どうしよう？
まあええわ！仲間が増えて楽しくないしょ。
- (ナ) 月うさぎの赤ちゃんは地球で生活することになりました。



- (ナ) 春のそよ風ぽかぽか陽気。桜の花びらちらちらと
みんなお昼寝 気持ちいい。
- (み) ぐうーぐうーぐうー
- (ナ) みんなのイビキが聞こえます。



- (ナ) 雨の日は、みんなでベンチの下にもぐり込み雨宿り
(う) 水たまりで雨がはじくのって面白いね
(み) うん！そうだね。
(ナ) 雨好きペンギンさんとカタツムリさんはベンチの上にあります。



- (ナ) 秋の季節になりました。木の实いっぱい持ってお食事会
(ベ) この栗うまいわあーもう一つおクリ。
(と) ベニーちゃん今、何か言うたあ？この果物もおいしいわー
(ナ) 食べ物のおいしさでベニーちゃんのギャグはうけなかった。



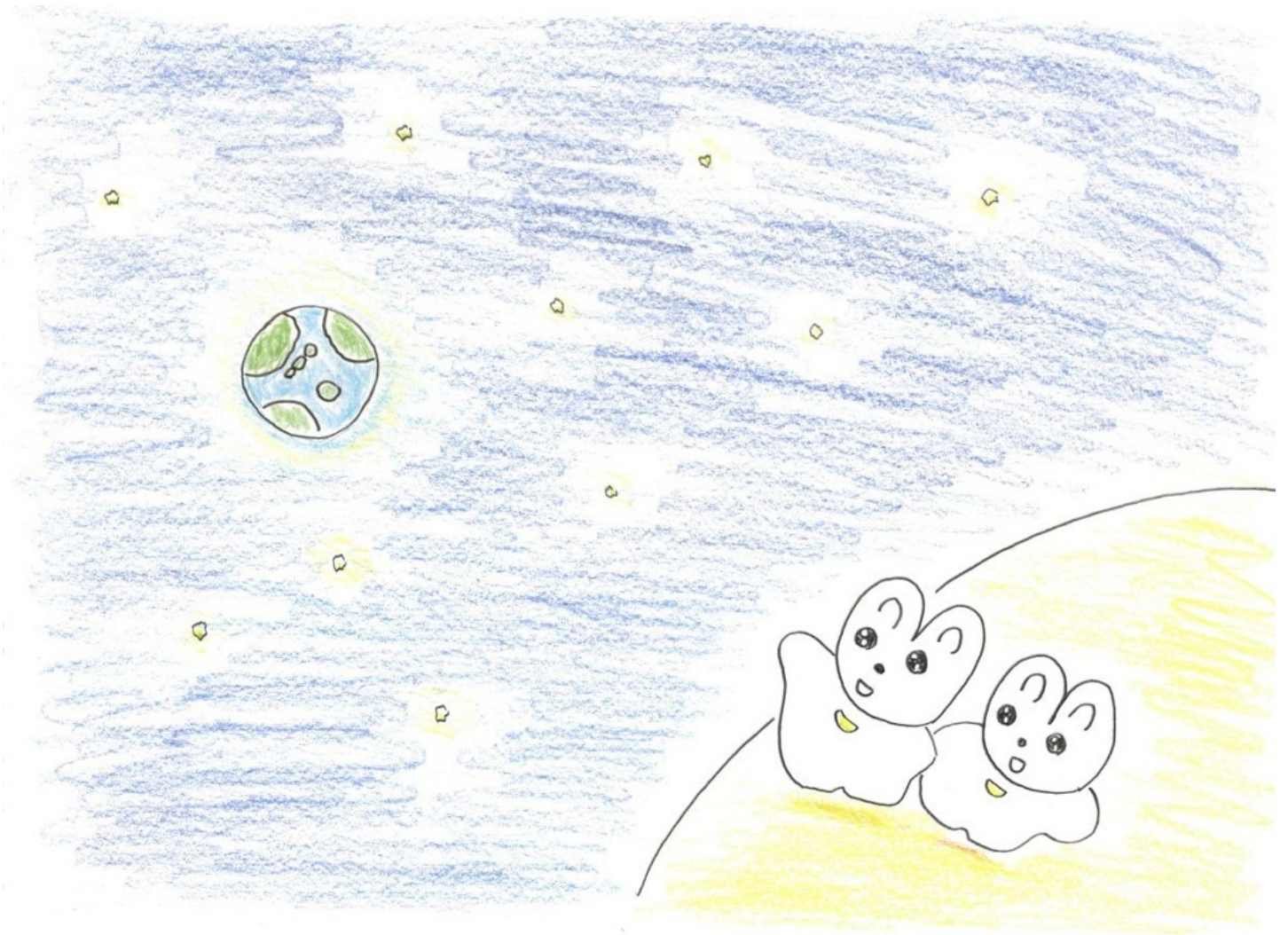
- (ナ) 寒い冬がやって来ました。雪が降り周りは真っ白。動物たちはやぐらの中でお話しています。
- (ベ) ちょっと狭いけど、みんなの体がくっついて温かいね。
- (み) うん、そうだね。温かいね。
- (ナ) みんなは気分もポッカポカでした。



- (ナ) それから月うさぎが地球に来て1年過ぎました。
月うさぎたちは三日月を見つめてました。
- (つ) 今度の満月になったら僕たち月に帰らないといけないんだね。
- (ナ) 月うさぎのパパ、ママは子供たちの為に最後の力を使って地球に送ったのです。月を守る月うさぎたちはパパ、ママの気持ちを知っていました。



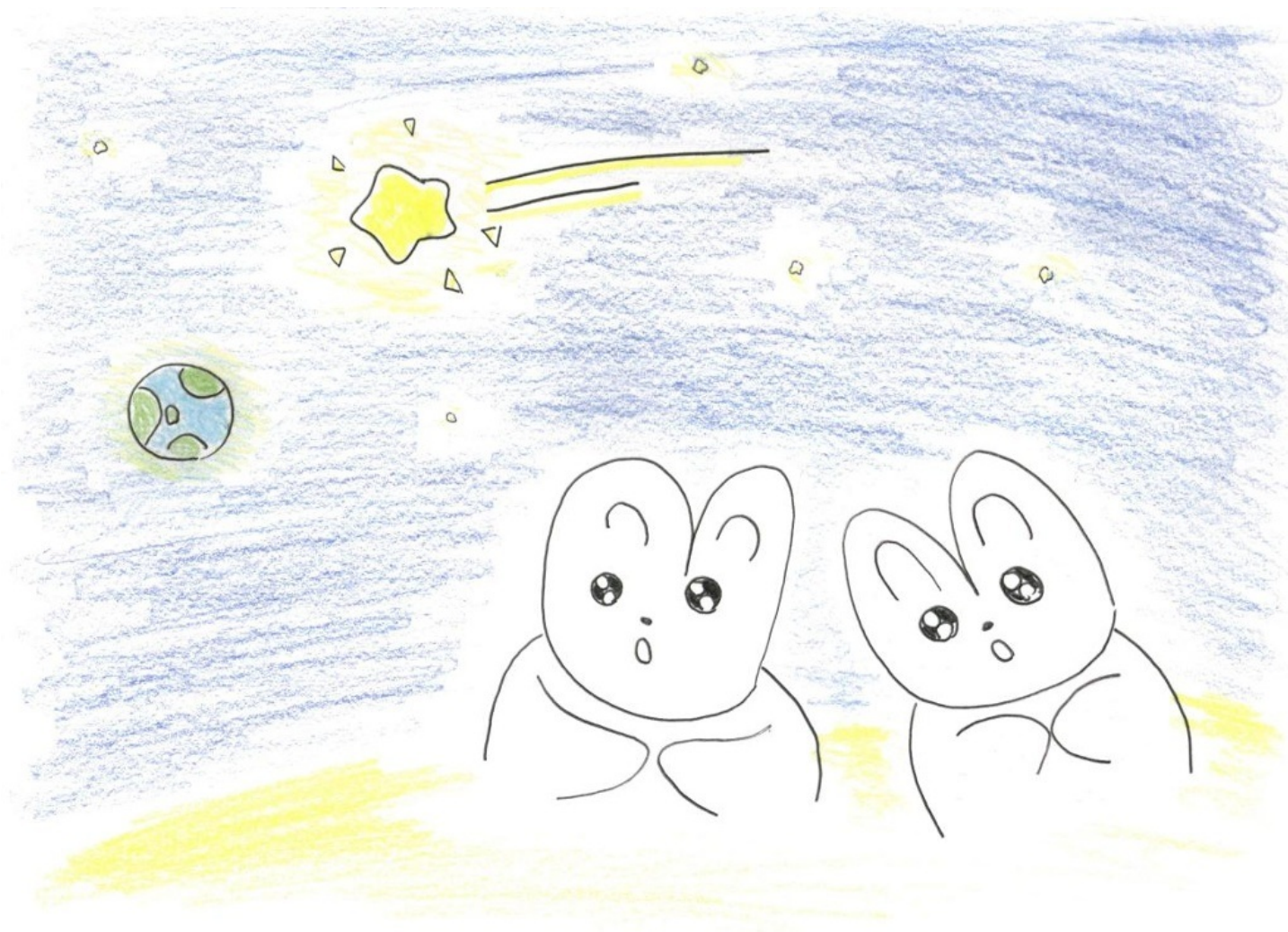
- (ナ) 満月の夜がやってきました。
- (ツ) 今度は僕たちが月を守らなくちゃいけないんだ。
- (ナ) 赤ちゃんの時、月から乗って来た三日月揺りかごが大きくなり
その光りのかごに乗って月に戻ります。
- (ツ) みんなに黙って月に帰ってしまっておめん。
言うことが辛かったんだ。みんな今までありがとう！
- (ナ) 月うさぎたちは涙をこらえてずっと地球を見ていました。



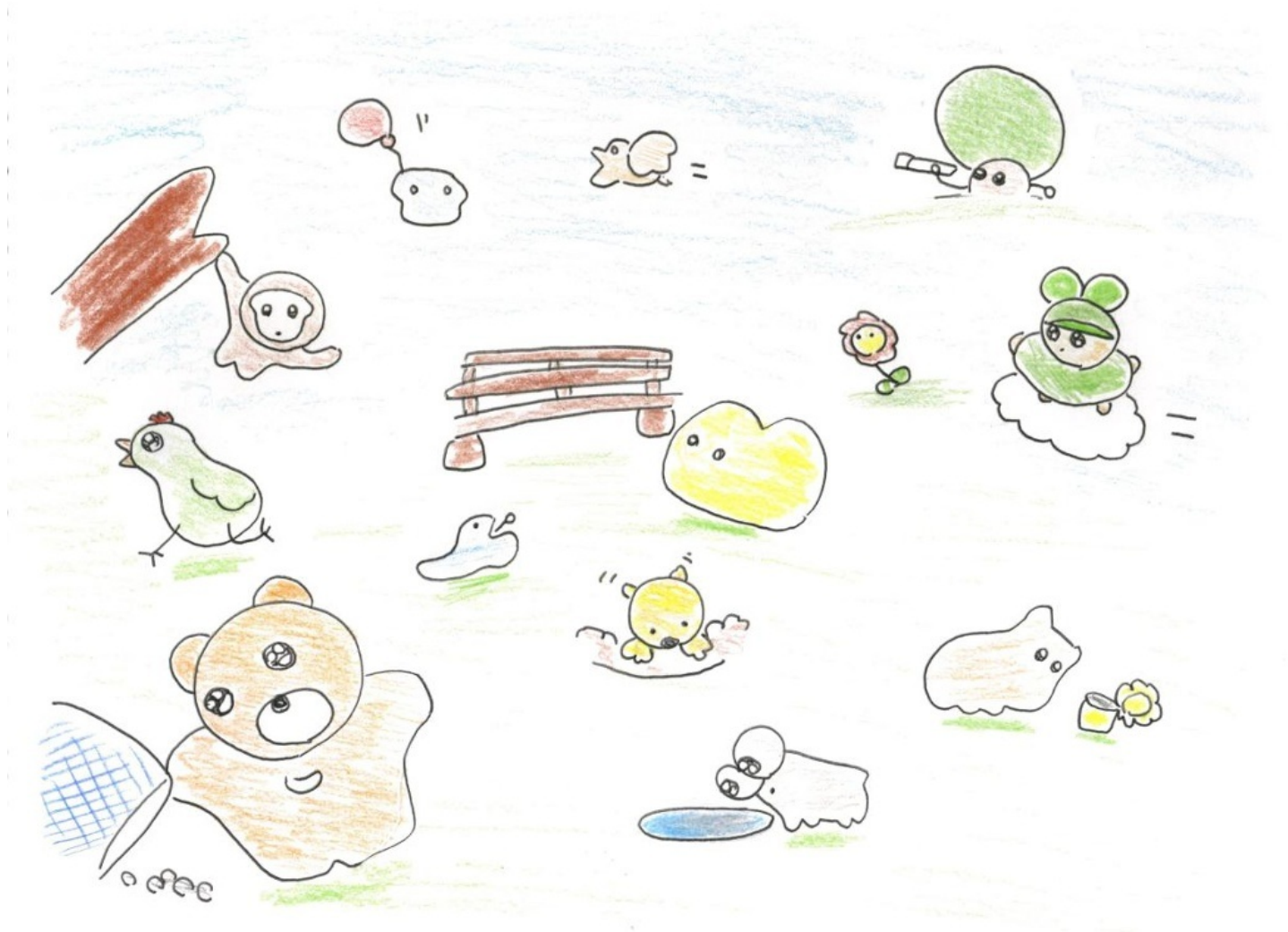
(ナ) 月に着いた月うさぎ、地球での生活を思い出してお話しています。

(う) あれが仲間のいる地球なんだね。やっぱりきれいだね。

また仲間に会いたいね。でも僕たち月うさぎだから仕方ないよね。



- (ナ) 地球を見ている月うさぎたちに大きな流れ星が見えました。
- (う) わー！流れ星だぁー 地球の仲間が流れ星にお願いをしたら聞いてくれるって言ってたよ。
- 「流れ星さん、もう一度仲間に会わせてください」
- (ナ) すると流れ星はピカッと光り、地球のほうへ流れて行きました。



(ナ) その頃、動物園では月うさぎの姿がないことに気づき、
みんな探しています。

(・) *ゴミ箱の中かな? *空の上から探そう *空き缶の中かなあ?
*水たまりに誰かいる! なんや自分の顔や!
*木の枝にぶら下がりあたりをきよろきよろ。

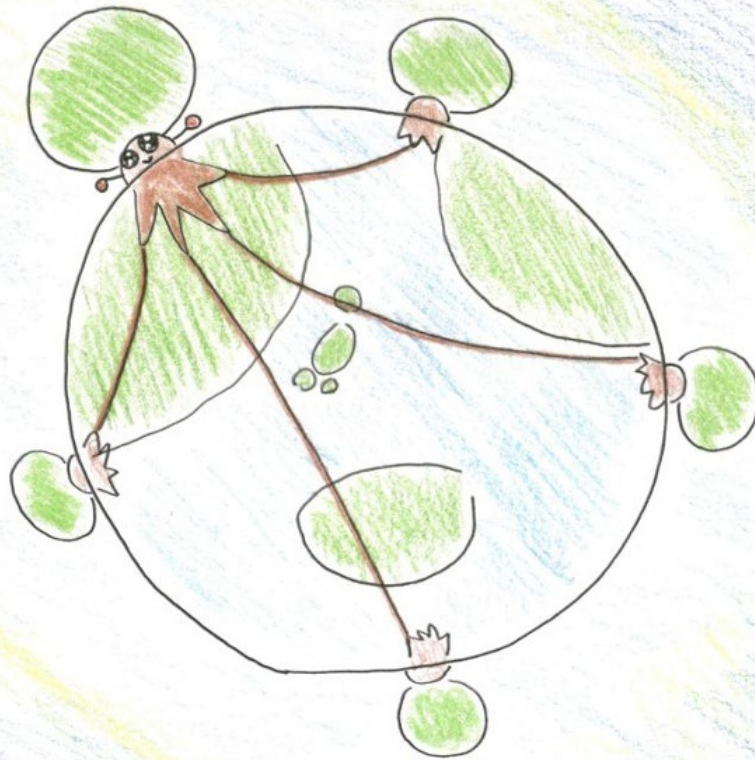
(ナ) ベンチの下や土の中にも月うさぎの姿がありませんでした。



- (ナ) あきらめかけていた時、ベニーちゃんのむねの三日月が光り
何か声が聞こえました。
- (ツ) みんなごめん。僕たち月うさぎだから いつかは月に帰らなくちゃ
いけなかったんだ。今、流れ星にお願いをしたんだ。
仲間に会いたって。
- (ナ) 月うさぎの声を聞いたけどベニーちゃんは何もすることが出来なくて
悲しくなりました。その時、もっくんが来て もっくんに話しをしました。
- (モ) 昔、翼の魔法があると聞いたことあるよ。もう一度、おかあさんに
聞いてみるね。



- (ナ) もっくんがおかあさんの木の所に着き月うさぎの事を話しました。
- (も) それで、おかあさん翼の魔法を教えて。
- (き) 翼の魔法は地球みんなの魔法なのよ、もっくん一人では出来ないわ。
これから地球の仲間に連絡するから ちょっとまってね。



(ナ) もっくんのおかあさんの木の根は世界中の木の根とつながっています。

(き) 地球の仲間よ みんなの力をかしておくれ 小さな木の妖精の四つ葉の杖に
翼の魔法の扉を開いておくれ。 さー もっくん 今よ
心の翼を呼び出すのよー。



(ナ) もっくんがじゅもんをとなえた

(イモ) 誰でもみんな心の中に翼を一つ持っている

君のと僕のを使ったら大空だって飛べるはず

みんなの翼を使ったら宇宙にだっていけるはず



(も) さあ みんな目を閉じてごらん
みんなの思いが一つになって大きな翼になれ

(ナ) みんなの翼が集まり大きな翼になった。



(も) さあ みんな手をつなごう

(ナ) すると大きな翼は月へとつづく光の道なり みんなの
体が宙に浮いた。

(も) 月の仲間に会いに行こう！

(み) 行こう！行こう！



(いみ) 月の光に導かれ 僕たちは会いに行く
小さな勇気と仲間がいれば 何でも出来ると信じてる
記憶の中にある思い、いつまでも続くことだと
忘れちゃいけないことは仲間が沢山いるってことを



(み) おーい！月うさぎちゃん、みんなで会いに来たよおー

(う) わー地球のみんなありがとう！

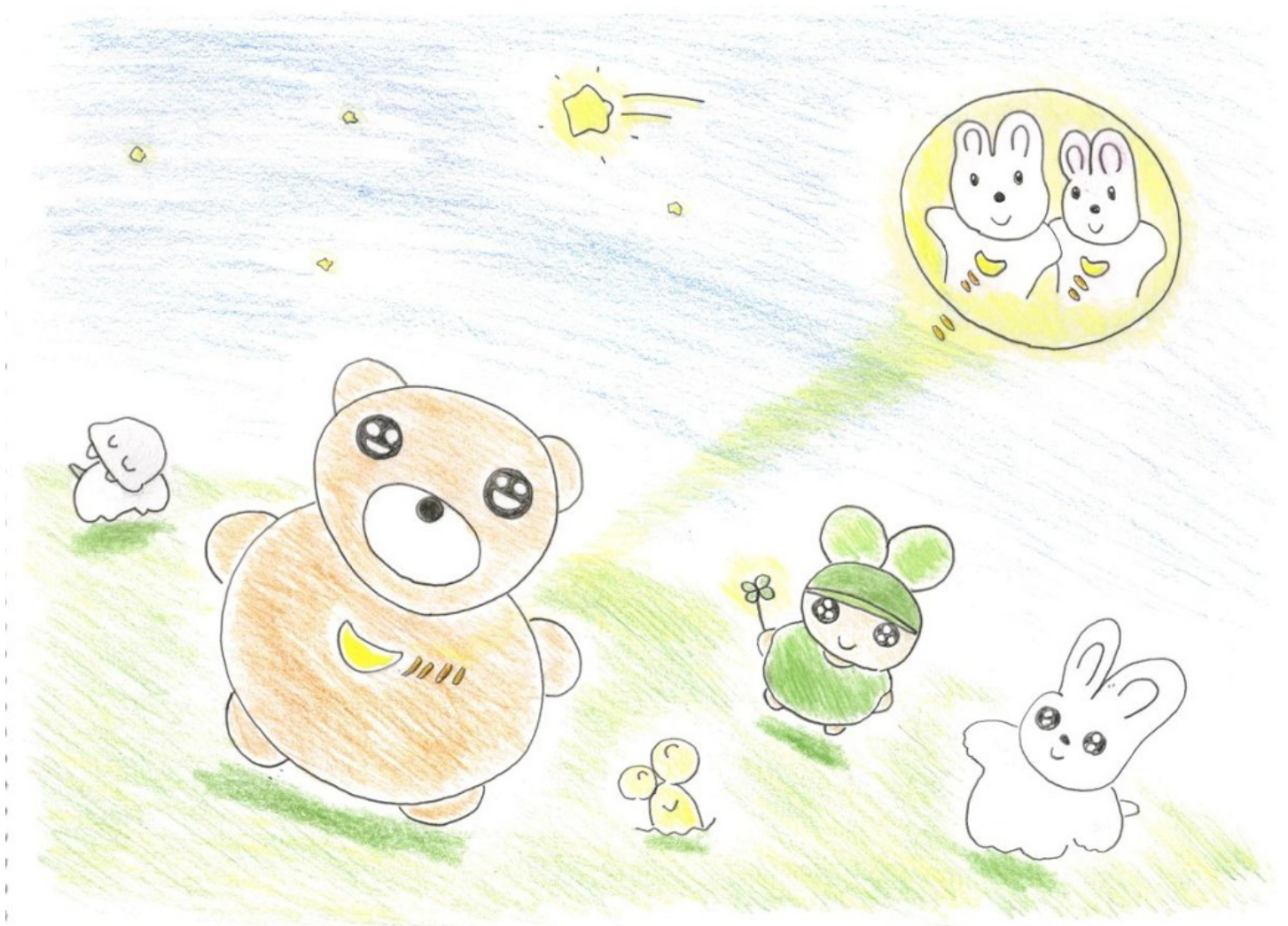
(ナ) 月うさぎも地球のみんなも嬉しくて嬉しくてしばらく言葉が出てきませんでした。

(ベ) 私のむねの三日月から月うさぎちゃんの声が聞こえたのよ。
地球と月は離れているけど、仲間はいつもつながっているよ。

(ナ) 流れ星も「そうだよ！」っているように「ピカッ」と光りました。



(ナ) そしてみんなは地球に戻って来ました。またいつもの生活の始まりです。



(ナ) それから月うさぎのことはどうなったかって？

だいじょうぶ、ベニーちゃんと月うさぎはいつでも お話し出来るよ。
みんな知ってる？ベニーちゃんって「ツキノワグマ」って言うんだよ。
だから月とつながっているんだよ。

人も動物も植物もみんな地球の仲間。

夢のようなお話だけど君が動物園に来ると、また新しい物語が始まるよ！

< お し ま い >